

道東

釧路市母子寡婦会

佐藤 傳

開催日 令和元年9月22日(日)
場所 アクア・パール2F
参加数 40名



講師の釧路動物園 吉野氏

7年ぶりの釧路での開催を、釧路らしく楽しい研修会にしようと役員会で話し合いをしました。釧路に住んでいる人ならみんな丹頂は見たことはありませんが、丹頂について詳しく知っている人は少ないのではないかと思います。釧路動物園の吉野様に丹頂について講演をしていただきました。最初見つけたとき33羽しかいなかった丹頂が現在1800羽まで回復したことや、スライドを使いわかりやすく、鶴の専門家ならではの興味深いお話にみんな惹きつけられました。偽物ながら実物大の卵や、

足の骨の一部を手にとつて見せてもらうことができませんでした。

午後からは歌と踊りの観賞会です。特に佐藤陽子さんの秋田や津軽の民謡手踊は、緋の衣装がかわいらしく、手先爪先までしなやかに、見る人を魅了していました。私達も、踊りを教えて戴き会場を輪になって踊りました。



民謡手踊りの佐藤陽子さんの指導で輪になって踊りました

意見交換会では、若い人たちに加入してもらうにはどうしたらよいか、もっともつと意見を出し合っていました。時間が残念で、遠くから参加して下さった皆様有難うございました。

ック研修会報告

テーマ

守ろう地域の輪



講師の来島路子氏

午前中の講演は、森の出版社ミチクル代表 来嶋路子氏で、テーマは「地域でつなごう子供の学びの輪」でした。東日本大震災がきっかけで2011年に北海道へ移住、美流渡で生活をスタートさせ、地域との交流をはかり、閉校になった小中学校を子どもの学びの場にと、もう一度美流渡に学校を取り戻すために活動を続けています。東日本大震災で感じた危機感、美流渡から学校がなくなることにピンチ、それらをチャンスに変える努力が大事なことだと教えて下

道央

赤平母子寡婦福祉連合会

池田美喜子

開催日 令和元年8月25日(日)
場所 母子福祉センター
参加数 大人28名 子ども2名



遠藤恵美子先生のご指導のもと、子ども達と一緒に

さり、発想の転換こそが物事の流を変え、自らを体験のもとに講演して下さいました。まずは行動に移すことの大切さを学びました。

午後は、「笑って絆を深めよう」を、笑いヨガインストラクターの遠藤恵美子先生の指導のもとに、大きな声を出し、笑い合い、和気あいあいと温かい空気の中、頭と心のリフレッシュになり貴重な体験でした。

最後の意見交換は、今後の母子会について、まずは現況維持、会員増大には、一人ひとりの声掛けが大切という意見が印象的でした。ご協力ありがとうございました。